

# しまねの森林

SHIMANE no MORI

No.70

令和8年4月  
通巻310号

## 島根トヨペット株式会社と島根県との 島根県産木材の利用促進に関する 建築物木材利用促進協定締結式



▲島根トヨペット株式会社と島根県との「島根県産木材の利用促進に関する建築物木材利用促進協定」締結の様子

### 特集 令和7年度ウッドスタイルコンテスト結果発表!…P6

#### 森林のトピックス

- ① 島根県で第1号となる  
建築物木材利用促進協定を締結しました!  
島根県林業課 木材振興室 …… P2
- ② 原木生産の生産性向上の取組～大田市森林組合の事例～  
島根県森林整備課 林業ICT・Jクレジット推進スタッフ …… P3
- ③ しまねコンテナ苗生産振興会勉強会を開催しました  
～特定苗木の増産・生産性向上にむけて～  
島根県森林整備課 森林育成・造林係 …… P4
- ④ 冬眠明けのツキノワグマに注意しましょう  
島根県農山漁村振興課 鳥獣対策室 …… P5
- ⑤ 県産木材を使った建物づくりを応援します  
～県産木材建築利用促進事業を拡充しました～  
島根県林業課 木材振興室 …… P7
- ⑥ 森林の研究  
島根県中山間地域研究センター 木材利用科 …… P9

#### インフォメーション

- ◆ 森の誕生日2026を開催します!!  
島根県林業課 水と緑の森づくり係 …… P8
- ◆ 島根県立農林大学校 オープンキャンパス情報  
島根県立農林大学校 林業科 …… P8
- ◆ 県民の森へ行こう(4～7月のイベント情報)  
島根県中山間地域研究センター 県有林管理スタッフ …… P10
- ◆ 「2026しまねの森林」フォトコンテスト作品募集  
島根県林業課 経営企画係 …… P11
- ◆ 現地フラッシュ …… P12

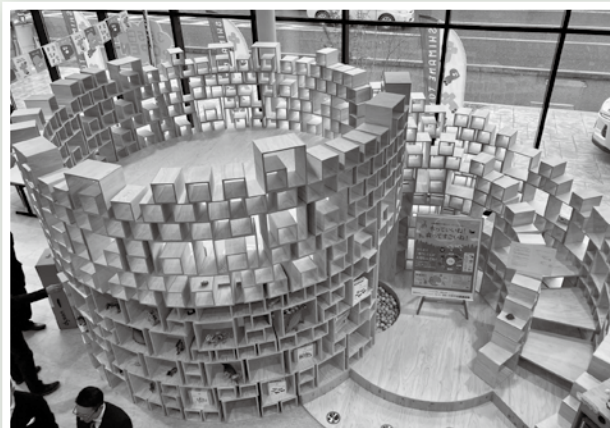
# 島根県で第1号となる 建築物木材利用促進協定を締結しました！

島根県 林業課 木材振興室

島根トヨペット株式会社と島根県は、建築物へ県産木材を積極的に利用し、利用者等へのPRを図るため、以下により「島根県産木材の利用促進に関する建築物木材利用促進協定」(※1)を締結しました。なお、本県による同協定の締結は、「第1号」となります。



協定締結式の様子



松江店に設置された本棚(ヒノキ)のジャングルジム

## 1. 協定の概要

- ・島根トヨペット株式会社は、グループの店舗等の整備にあたり、県産木材を積極的に活用することにより、店舗利用者等に木材の良さを広くPRするとともに、島根県が行う県産木材利用、PR活動に協力します。
- ・島根県は、島根トヨペット株式会社が行う取組を積極的に情報発信するとともに、各種活動への支援、協力を行います。

## 2. 協定の締結日

令和8年2月13日

## 3. 協定期間

協定締結の日から令和13年3月31日まで

### ※参考

この協定制度は、令和3年10月1日に施行された「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律(平成22年法律第36号)(通称:都市の木造化推進法)」に基づき、事業者等が建築物における木材利用を促進するために国又は地方公共団体と協定を締結することができる制度です。



しまねの森が支えるエネルギー。

# 松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392

# 原木生産の生産性向上の取組 ～大田市森林組合の事例～

島根県 森林整備課 林業 ICT・Jクレジット推進スタッフ

県内の林業現場では、他の産業と同様に、燃油や資材費の高騰などの影響を受けていますが、そのような中でも、林業の収益を確保するため、航空レーザ計測データなどの新たな技術の活用・導入が進められています。

今回は、その中から大田市森林組合の取組をご紹介します。

## 航空レーザ計測データの活用

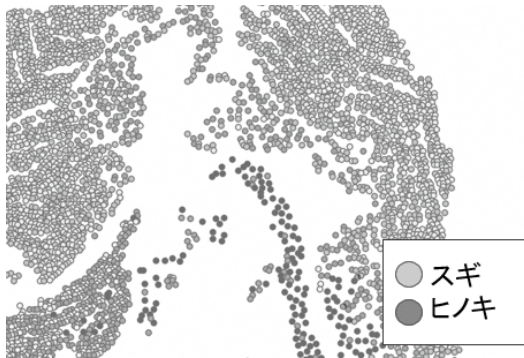
大田市森林組合では、従来、森林作業道などの路網設計や伐採に適した場所の事前選定を複数人体制で現地踏査しており、人手がかかっていました。

そこで、令和6年度に県から共有された航空レーザ計測データを活用することで、森林資源の調査など現地踏査の回数を減らすことができました。

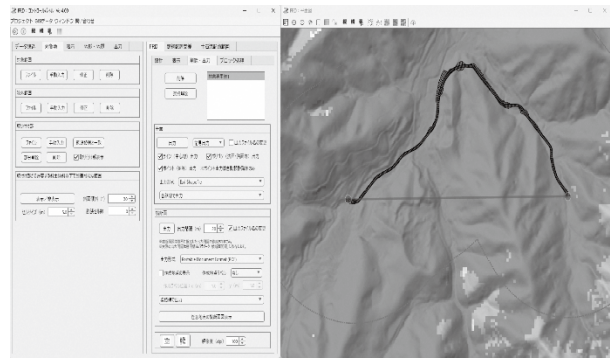
また、資源解析データをもとに、資源的にまとまりのある森林で路網整備を進めるなどした効果で、素材生産に係る労働生産性を従来の約1.3倍まで向上させることができました。

### (主な活用方法)

- ①高精度な地形判読による施業地確認及び森林境界の素案作成(山に行かない境界調査)
- ②高精度な資源解析(樹種、樹高等)による効率的な主伐適地の選定
- ③地形判読を利用した路網設計支援ソフトの活用



1本毎の頂点や樹種の判読が可能



路網設計支援ソフトで、線形の自動設計が可能

## 大田市森林組合 藤本参事のコメント

- ・航空レーザ計測データ利用のおかげで、組合員の方も現地に行くことなく森林や地形の状況を確認していただけることや、路網の線形を設計支援するソフトを使うことで作業の効率化はもちろん、労務負担の軽減にもつながっています。

**正和商事株式会社**

北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1  
TEL:093-511-0115 FAX:093-511-0116

緑化メンテナンス・野生動物害防除のバイオニアとして活躍しています。



クサトールFP粒剤・ザイトロン微粒剤



シカ防除ネット/バタサクフェンス/箱わな

# しまねコンテナ苗生産振興会勉強会を開催しました ～特定苗木の増産・生産性向上にむけて～

島根県 森林整備課 森林育成・造林係

令和8年2月19日に県立緑化センターにて「しまねコンテナ苗生産振興会」※1主催による特定苗木の増産・生産性向上勉強会が開催されました。

当日は、中山間地域研究センターの研究成果や苗木生産者の特定苗木生産事例等が報告されたほか、令和6年度に県立緑化センター内に整備した閉鎖型採種園の見学を行いました。

苗木生産者を中心に約70名の参加があり、特定苗木の増産、生産性向上に向けた最新の技術や知見を学び、活発な意見交換が行われるなど、有意義な研修の場となりました。

特定苗木の安定的な供給・出荷ができる体制づくりに向け、今後とも勉強会の開催等の取組を進めてまいります。

※1:循環型林業に必要なコンテナ苗の安定供給と新技術の導入によるコンテナ苗の生産性の向上を目的に令和2年度に設立(苗木生産者 34名)

## 特定苗木とは

優秀な遺伝子を持つ木として農林水産大臣から指定を受けた特定母樹の種子から生産された苗木のことです。

成長が早く、下刈り作業の軽減など森林整備の省力化が可能であり県では特定苗木の増産に取り組んでいます。

令和6年度からヒノキの特定苗木の出荷が始まっており、スギの特定苗木は令和8年度から出荷を開始します。

## 特定苗木の特徴

- ①成長が早い(通常の1.5倍以上)
- ②剛性や通直性が優れている
- ③花粉が少ない(通常の半分以下)

## 勉強会の様子



熱心に受講する参加者



育苗作業の省力化が可能なコーティング種子



特定苗木の閉鎖型採種園見学



閉鎖型採種園の中の様子

## 新たな価値の創造に挑戦し続けます



人と木をむすぶ

**島根合板株式会社**

浜田針葉樹工場 / 〒697-1326 島根県浜田市治和町口895-2 TEL.0855-27-1625

浜田針葉樹第二工場 / 〒697-1321 島根県浜田市周布町イ168-7 TEL.0855-27-1131

東京事務所 / 〒107-0052 東京都港区赤坂8-5-40 PEGASUS AOYAMA 350号室 TEL.03-6384-5366

# 冬眠明けのツキノワグマに注意しましょう

島根県 農山漁村振興課 鳥獣対策室

春はツキノワグマ(以下、クマ)が冬眠から目覚める季節です。単独のクマは3~4月に冬眠穴を出ますが、2月頃出産した親子グマは5月末頃まで冬眠穴とその周辺で子育てをします。

森林内で生息するクマは昼行性ですが、人里へ下りて活動する時には夜行性になることが知られています。夕方や早朝には活動が活発になるため、特に注意が必要です。

クマは人とばったり出会うと、自身や子グマを守るために攻撃してくることがあります。登山などで山に入る場合は鈴やラジオなど音が出るものを携帯しましょう。また、山菜採りなどではクマへの注意が散漫になるので気を付けましょう。とにかく声と音で人の存在をクマに知らせることが重要です。

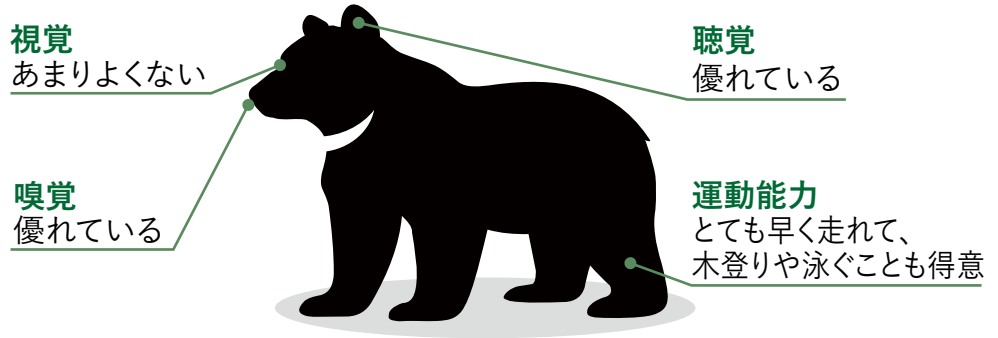
## ■ツキノワグマの1年

<b>冬眠・出産</b> 12~4月頃まで冬眠します。冬眠中はメスはふつう2頭の子グマを出産します。	<b>体力回復</b> 子グマは1歳半頃まで、母グマと一緒に生活します。
<b>栄養備蓄</b> 冬眠に向けてたくさん食べます。十分に栄養をとることができたメスだけが妊娠します。	<b>繁殖</b> 繁殖期になるとオスが活発に活動するので行動域が広がります。

## ■ツキノワグマの生態

**体長**  
100~150cm  
(オスはメスよりも大きい)

**体重**  
30~130kg



## ■被害にあわないために

### ゴミ出しは直前に



生ゴミ等は誘引物になるため、収集の直前に出しましょう。

### 出会わない対策



クマの目撃情報があった場所や山に行くときは、鈴やラジオで人の存在を知らせましょう。

### 隠れ場所を作らない



藪や茂みは隠れ場所になります。刈払いにより見通しをよくしましょう。



クマ対策情報は 県鳥獣対策室HPへ

## 森林の明るい未来に貢献する



しまね企業参加の森づくり事業 ●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

## 島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタンツ内  
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342

# 令和7年度 ウッドスタイルコンテスト結果発表!

島根県 林業課 木材振興室

島根県では、県産木材の利用促進を図るため、県産木材を活用した住宅や非住宅の木造建築を応援しています。このたび、県産木材を活用した優れた建築物を広く紹介し、木造建築の魅力や技術を共有することを目的として、「令和7年度ウッドスタイルコンテスト」を開催しました。審査の結果、木造のPR性や県産木材使用量、意匠性などの観点から優れた建築物が選ばれましたので、その一部を紹介します。



## 最優秀賞

アエルバ  
「aErBa」

所在地: 出雲市  
竣工年月: 2025年5月  
県産材使用量: 23.58㎡



## 審査委員会委員長賞

### 「対角の平屋」

所在地: 出雲市  
竣工年月: 2025年3月  
県産材使用量: 23.20㎡



## 木材協会会長賞

### ゆじゅ 「結い樹の棲み処」

所在地: 松江市  
竣工年月: 2025年2月  
県産材使用量: 12.30㎡



## 建築士会会長賞

### 「常磐町の家」

所在地: 益田市  
竣工年月: 2023年9月  
県産材使用量: 23.10㎡



## 特別賞

### 「カムダウンスペース」

所在地: 出雲市  
竣工年月: 2024年11月  
県産材使用量: 13.00㎡



## しまね木造塾塾長賞

### 「美郷町カヌー艇庫」

所在地: 美郷町  
竣工年月: 2024年9月  
県産材使用量: 279.64㎡

その他、優秀賞5点、入選5点が選出されました。  
皆さまのたくさんのご応募ありがとうございました。



shimane  
wood  
style

島根県建築士会

# しまね木造塾

## 県産材利活用おうえん隊 コアスタッフ一同

建築設計事務所 鉛屋工房 (安来市)  
蔵本総建コンサルタント (松江市)  
コクーン設計舎 (松江市)  
田中まさこ建築設計室 (松江市)  
ナガセミキ建築設計事務所 (松江市)  
㈱コタニ 島根出張所 (松江市)  
山田ゆい建築設計事務所 (松江市)  
半場唯建築アトリエ (松江市)

宇田川孝浩建築設計事務所 (奥出雲町)  
村上建築設計事務所 (雲南市)  
宇佐美建築設計室 (出雲市)  
㈹北脇建築設計事務所 (出雲市)  
渡邊建築工房(株) (大田市)  
福岡優子建築設計事務所 (美郷町)  
中村建築設計事務所 (邑南町)  
大畑建設(株) (益田市)

# 県産木材を使った建物づくりを応援します ～県産木材建築利用促進事業を拡充しました～

島根県 林業課 木材振興室

島根県では、県内の森林資源を有効に活用し、森林の循環利用を進めるため、住宅や非住宅建築物における県産木材の利用を支援する「県産木材建築利用促進事業」を実施しています。

令和8年度からは、県産木材の利用をさらに広げるため、非住宅建築物における増改築や木質化、備品導入への支援を拡充しました。

これまでの住宅や非住宅建築物の支援に加え、既存の事務所や店舗などにおいて、県産木材を使用した増改築や内装・外装の木質化、木製家具などの備品導入を行う取組を新たに支援します。

木材を建物の内装などに取り入れることで、木の温もりや安らぎのある空間づくりにつながるとともに、県産木材の利用拡大による森林の循環利用の推進が期待されます。

県では今後も、県産木材を「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業を推進し、森林資源の持続的な活用と地域産業の発展を図っていきます。

県産木材を活用した建築や木質化に、ご協力をお願いします。

## 〈令和8年度から、ここが変わります↓〉



**NEW** 非住宅の増改築・木質化も補助金を申請できるようになります。

○非住宅へのメニュー

項目	これまで	令和8年度から
支援の対象	新築のみ ※使用量10㎡以上	①増改築 ※使用量5㎡以上(新築も同様に引き下げます) ②木質化(内外装木質化、備品導入) ※既存建物の木質化が対象です
支援対象者	認定工務店又は施主	①新築と同じ ②施工者又は施主
対象となる経費	県産木材使用量に応じて補助	①新築と同じ ②木質化や備品導入に要する費用の1/3を補助
上限額	100万円/棟	①、②100万円/棟
その他	—	備品の例(テーブル、椅子、陳列棚など)

問い合わせ先: 島根県農林水産部 林業課 TEL:0852-22-6749

## 森林管理 間伐作業



**株式会社 樹林業**

島根県仁多郡奥出雲町稲原22-8 TEL 0854-52-9007

## もり 森林を守ろう!

## 山陰ネットワーク会議

山陰両県のボランティア団体やNPO法人が  
森林保全の輪を広げる活動を行っています



Since 2006

事務局: 山陰合同銀行地域振興部内 TEL: 0852-55-1820  
ホームページアドレス <https://www.gogin.co.jp/about/csr/forest/mori-sanin/>

森と一緒に遊び、くつろぎ、学べるアウトドアイベント

# 木の誕生日

## 2026を開催します!!

【主催】森の誕生日実行委員会〈島根県、松江市、(公社)島根県緑化推進委員会、NPO法人もりふれ倶楽部、(一財)宍道湖西岸森と自然財団(事務局)〉

**日時** 4月29日(水・祝)9:30~15:00

**場所** ふるさと森林公園(松江市宍道町)

臨時駐車場から無料シャトルバスを運行します。

臨時駐車場:宍道総合運動公園 始発8:30

JA島根中央家畜市場 始発9:00

※公園内の駐車場は、ご利用いただけません。



ふるさと森林公園

## 島根県立農林大学校 オープンキャンパス情報

**日時**

令和8年7月22日(水)・25日(土)

10:00~14:00

**場所**

島根県立農林大学校 飯南キャンパス

(飯石郡飯南町上来島 島根県中山間地域研究センター内)

昼食お弁当付き  
気軽にご参加ください!



オープンキャンパス・学生募集の詳細につきましては、島根県立農林大学校 教育スタッフ [教務担当] までお問い合わせください(電話 0854-85-7012)

循環型林業の実現のため、人材養成の重要性がより高まっています。  
島根県立農林大学校林業科への入学や研修生の派遣についてぜひご検討ください。



森林の  
研究

# 非住宅建築物の木造化を 促進するための技術マニュアル

中山間地域研究センター  
農林技術部 木材利用科

## はじめに

本県のスギとヒノキの造林木は木材資源として充実しているものの、最も価格の高い製材用として利用される丸太は素材生産量のうち約2割です。これらスギ材とヒノキ材の利用を拡大するためには、木造率が約2割に止まっている非住宅建築物への木材利用の促進が不可欠です。非住宅建築物の木造化はコストが高いと思われがちですが、住宅用の製材品を使用することで低コスト化につながります。そこで、住宅、非住宅建築物への県産木材の利用促進に向けて、丸太や製材品の利用・加工技術をまとめた技術マニュアルを作成し公表しています。

## 丸太や製材品の利用・加工技術マニュアル

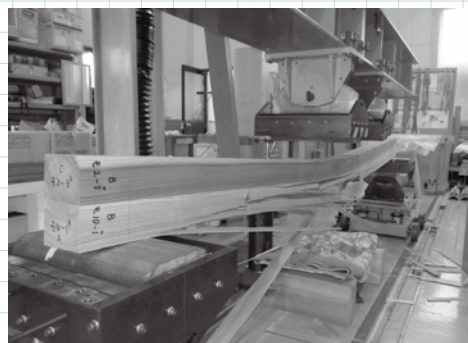
「<sup>はい</sup>積み丸太のヤング係数測定の手引き」は、はい積みのスギやヒノキ(生材丸太)について、簡易型強度測定器を使ったヤング係数の測定方法を紹介しています。製材品のヤング係数は丸太のヤング係数に比例するので、市場等での丸太の強度区分に有効です。

「スギ、ヒノキ横架材スパン表」は、県産スギ材とヒノキ材の曲げ試験から得られた特性値を基に作成しています。在来軸組工法の木造住宅に使用される梁桁材を対象としていて、部材別・曲げ性能ごとに必要な梁せい(高さ寸法)を早見表にまとめています。

「スギ大径材を用いた接着重ね材製造の手引き」は、スギ大径材から採材した製材ラミナ(心去り正角材)を高さ方向に接着する接着重ね材の製造方法、JASに基づく性能の確認試験の結果をまとめました。高さ30cm以上の大型部材の製造が可能になりました。



はい積み丸太のヤング係数測定試験



接着重ね材の曲げ性能確認試験

これらの利用・加工技術マニュアルは、弊所ホームページにて公開しています。ぜひご覧いただき、県産木材の利用・加工にお役立てください。

緑をはぐくみ 水をつくる  
島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地  
電話 (0852) 24-1092  
FAX (0852) 31-8606  
e-mail:kenshin-honkai@m1.izumo.ne.jp

農林中央金庫

中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086)222-0724

# 県民の森へ行こう！

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

## 4月～7月のイベント情報

けなしやま  
春の毛無山を歩こう！  
4月25日(土) 【集合】雲南市吉田総合センター駐車場 8:30

おおよろぎさん  
新緑の大万木山トレッキング  
5月2日(土) 【集合】道の駅頓原向かい駐車場 8:30

ゆびたにやま  
新緑の指谷山縦走  
5月9日(土) 【集合】県民の森木工室 8:30

ゆったりと作る棒焼きパンと苔玉作り  
5月17日(日) 【集合】県民の森木工室 10:00

昆虫観察ウォーク&森の標本箱作り  
6月20日(土) 【集合】県民の森木工室 10:00

木の時計作り  
7月18日(土) 【集合】県民の森木工室 10:00

お申し込み先  
島根県立ふるさと森林公園学習展示館 TEL/0852-66-3586  
(各開催日の1ヶ月前より受付)



### 除草はおまかせ下さい！

竹類に効果抜群です！

○ **テノレート**  
非農耕地用除草剤

株式会社カーリット

九州営業所  
福岡市博多区博多駅前1-4-4  
☎ (092) 473-6521  
FAX (092) 451-8195

クス株処理剤

○ **クスコ** 液剤

1株一ワンブッシュ 経済的

株式会社 野津商店

本 社  
島根県松江市東出雲町錦浜583-10  
☎ (0852) 53-0670 (代)  
FAX (0852) 53-0674

緑を育て水をはぐくむ

大 和 森 林 株 式 会 社

代表取締役社長 井 上 政 吾

本 社 / 島根県松江市東朝日町 87 番地 6 〒690-0001

TEL (0852) 21-6222

営業所 / 鳥取、松江、益田、津山、三次

豊かな森を活かし地域に貢献する

## 島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841  
E-mail:shimanesoryuukyoku@aioros.ocn.ne.jp

### 森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター(公益社団法人 島根県林業公社)

松江市黒田町 432 番地 1(島根県土地改良会館 3F)

TEL:0852-32-0253 FAX:0852-21-4375 E-mail:shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp

URL:https://woodjob-shimane.info/



木質バイオマス発電事業で

『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸 390-22  
TEL:0855-55-3420 http://simane-fg.co.jp



# 2026『しまねの森林』フォトコンテスト作品募集中

## ■募集テーマ

### 「しまねの森林と木材」

島根県の森林・山々、シンボリックな樹木、森と人とのふれあい、林業、山の幸、木材と人とのふれあいなど、森林の中での発見や、林に入らなければ見えない風景。  
あなたが見つけた「しまねの森林」を写真に撮ってご応募ください。

## ■応募作品

1人5点までご応募いただけます。  
ただし、**島根県内で撮影した未発表のもの**に限ります。  
(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

## ■写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。(台紙貼り付け可)

## ■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募ください。



募集用紙は、  
島根県農林水産部  
林業課 HP から印刷  
できます



2026しまねの森林フォトコンテスト

検索

## ■応募締切

令和8年7月31日(金)当日消印有効

## ■表彰 ※一応募者につき受賞は一点とします

最優秀賞	1点(賞状・賞金3万円)
優秀賞	2点(賞状・賞金1万円)
審査委員特別賞	1点(賞状・QUOカード5千円)
入選	4点(賞状・QUOカード5千円)

## ■審査・発表

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。  
入賞作品は林業課HP及び森林・林業総合情報誌「しまねの森林」No.72(令和8年11月発行予定)の誌面に掲載のうえ発表します。  
また、入賞者には直接通知します。

## ■主催

「しまねの森林」発行委員会

## ■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局  
〒690-8501  
島根県松江市殿町1番地  
島根県林業課経営企画係  
TEL :0852-22-5163  
Eメール: keiki@pref.shimane.lg.jp

## ■応募上の注意

- ◆応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。  
なお、入賞作品及び別途提供を依頼する作品については、使用した画像データを提出していただきます。
- ◆入賞作品及び別途提供を依頼する作品の撮影者は、主催者及び県に対し、作品展示のほか、製作する広報誌、パンフレットなどに掲載する目的で、**入賞作品を令和8年8月1日(土)から5年間利用することを許諾します。**  
このほか、入賞作品は本コンテストの広報活動に必要な範囲で、新聞、雑誌、テレビ、ホームページなどで利用することがあります。  
入賞作品の利用にあたっては、撮影者の氏名表示を行います。
- ◆入賞者の氏名を公表しますが、それ以外の応募用紙に記載された個人情報は、当コンテストにのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。
- ◆**応募作品は原則として返却しません。**
- ◆撮影場所の住所や山の名前が不明で記入が困難な場合、島根県内であるとわかる情報を記入してください。  
(例)〇〇神社参道、〇〇滝、(県内イベント名)開催中撮影、建物の名前など。)
- ◆入賞作品が**県外で撮影した写真と判明した場合、他のコンテストでの入賞や印刷物、展覧会などで公表されていることが判明した場合は入賞を取り消します。**
- ◆**人物を被写体とする場合、応募に際しては必ず本人の承諾を得てください。**

## 「木」のある暮らしを支え続けます



人と木をむすぶ

# 株式会社 日新

本社工場/〒684-0075 鳥取県境港市西工業団地100	TEL.0859-47-0303
第二工場/〒690-0262 島根県松江市岡本町1062	TEL.0852-88-2211
第三工場/〒684-0075 鳥取県境港市西工業団地70	TEL.0859-47-0303
湖北工場/〒690-0026 島根県松江市富士見町3-13	TEL.0852-37-0301
四国工場/〒773-0006 徳島県小松島市横須町5-38	TEL.0885-38-6103
三重工場/〒519-2153 三重県多気郡多気町河田1343-1	TEL.0598-38-6003
東京事務所/〒107-0052 東京都港区赤坂8-5-40 PEGASUS AOYAMA 350号室	TEL.03-6384-5366

pokkasapporo

手軽にはじめる

脱プラスチックのご提案

紙でできた「カートカン」が、  
エコな飲料容器として注目されています。

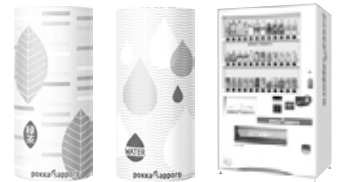


持続可能な社会の実現に向け、「脱プラスチック」の取り組みが求められています。



紙製飲料容器「カートカン」は地球温暖化防止に貢献できる容器です。

※1 「簡伐材マーク」は簡伐材を利用した製品であることを表示し、簡伐や簡伐材利用の重要性などを広くアピールします。  
※2 カートカンは、紙の上げの一部を「緑の募金」に寄付しています。このお金は森林整備を行うボランティア団体などの活動資金として活用されます。



ポッカサッポロフード&ベバレッジ株式会社  
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>



緑の募金

鳥根連計第658号

森林に  
「あなたの思い」  
届けます!

(公社)島根県緑化推進委員会  
〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内  
TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231

緑の募金や賛助会費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。

賛助会員を  
募集しています

年会費

(団体)1口…10,000円から  
(個人)1口…2,000円から



## 広域

林業・鳥獣技術職員の  
全体研修を開催しました

- と き：令和8年2月20日(金)
- ところ：県庁講堂



県庁林業課



## 松江

成長の早い特定苗木の  
植栽が始まりました

- と き：令和7年12月1日(月)
- ところ：安来市広瀬町奥田原



東部農林水産振興センター



## 雲南

県産木材を活用した  
非住宅建築物完成見学会を  
開催しました

- と き：令和7年12月22日(月)
- ところ：飯石郡飯南町野萱



東部農林水産振興センター  
雲南事務所



## 出雲

出雲西高校と出雲農林高校で  
『林業カフェ』を開催しました!

- と き：令和8年2月4日(水)・10日(火)
- ところ：出雲農林高校、出雲西高校



東部農林水産振興センター  
出雲事務所



## 県央

矢上高校の林業学習で  
しいたけ植菌体験を実施しました

- と き：令和8年2月12日(木)
- ところ：県立矢上高校



西部農林水産振興センター  
県央事務所



## 浜田

令和7年度県産材活用セミナーを  
開催しました

- と き：令和8年2月12日(木)
- ところ：島根職業能力開発短期大学校



西部農林水産振興センター



## 益田

講演会「地方の林業・木材産業の今後の在り方とは?  
～需要縮小時代へ対応するために何が必要か～」  
を開催しました

- と き：令和7年12月11日(木)
- ところ：浜田ワシントンホテルプラザ



西部農林水産振興センター  
益田事務所



## 隠岐

隠岐水産高校1年生に  
林業学習を実施しました

- と き：令和7年11月4日(火)
- ところ：隠岐水産高校



隠岐支庁農林水産局



## 農林大

1年生・2年生対抗  
模擬伐倒競技会を実施しました

- と き：令和8年1月20日(火)
- ところ：中山間地域研究センター



農林大学校林業教育部

